

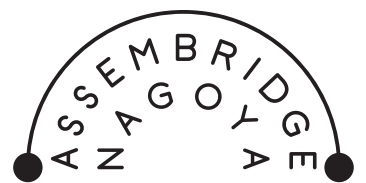


スタジオ提供事業「アッセンブリッジ・スタジオ」がスタートしました

2021年度より、これまでのフェスティバル形式から「アーティスト・イン・レジデンス（Artist in Residence）＝AIR」を中心とした新たな活動へと移行するアッセンブリッジ・ナゴヤ。

新たな取り組みとして、これまでフェスティバルの会場に使用していた旧・名古屋税関港寮の一部をアーティスト、演奏者、デザイナーなどをはじめとした表現者を対象にスタジオとして提供する事業「アッセンブリッジ・スタジオ」をスタートしました。

今回、公募により、小林真依、福田良亮、山口諒の3名のアーティストをスタジオ使用者に決定しました。それぞれのアーティストが広いスペースを活用した作品制作や港まちの人や環境と関わる制作プロジェクトなど、活動を始めています。今後はオープンスタジオなども開催予定です。



プロジェクト概要

PROJECT

アッセンブリッジ・スタジオ

旧・名古屋税関港寮の一部をアーティスト、演奏者、デザイナーなどをはじめとした表現者を対象にスタジオとして提供。今回は公募によって選ばれた、小林真依、福田良亮、山口諒の3名がスタジオを使用します。今後はオープンスタジオなども予定しています。

実施期間 | 2021年11月-2022年3月

場所 | 旧・名古屋税関港寮（名古屋市港区浜2-4-10）



旧・名古屋税関港寮

スタジオ使用アーティスト プロフィール

小林真依 Mai Kobayashi

アーティスト

1986年愛知県生まれ、同地在住。

誰もがどこかで見たか、体験したことがあるような日常をモチーフに絵画や立体作品を制作している。

2016年-2017年には、港まちにある旧・防潮壁に地元の小学生とアーティストが壁画を描く「防潮壁プロジェクト」の講師を勤め、港まちをテーマに壁画を制作した。

主な個展に「Paper stone」（ボタンギャラリー、愛知、2017年）、「MUSIC」（YEBISU ART LABO、愛知、2015年）、主なグループ展に「食と現代美術 vol.8 アートと食と街」（BankART Station・BankART KAIKO、神奈川、2021年）、「Light meal」（名古屋市市政資料館、愛知、2019年）、プロジェクトに「防潮壁壁画プロジェクト」（名古屋港、愛知、2016-2017年）、「デジタル似顔絵」（愛知県各地のイベントにて屋台出店、2021年-）などがある。

Youtube | <https://www.youtube.com/channel/UCgrj8LL-PUnbM82vEc4u9fw>

Instagram | <https://www.instagram.com/maikobayashi4>



上：《富士の湯》2015 撮影 | 谷澤陽佑

下：個展「Paper stone」2017 撮影 | 藤井昌美

福田良亮 Ryosuke Fukuda

アーティスト

1980年愛知県生まれ、同地在住。

油彩を中心とした絵画作品を制作し、生まれ育った名古屋市熱田区の風景や、魚、花などの縁を感じたものをモチーフに心象風景を描く。モチーフを深く捉え、色やかたちの断片を再構築し、抽象と具象を行き来するような絵画を立ち上げる。

近年の主な個展に「The scenery that I arrived」（NICHE GALLERY、東京、2021年）、「dismantlement」（Gallery Valeur、愛知、2020年）、主なグループ展に「FACE 2021」（SOMPO 美術館、東京、2021年）、「第13回大黒屋現代アート公募展」（板室温泉 大黒屋、栃木、2018年）、「シェル美術賞展 2017」（国立新美術館、東京、2017年）などがある。

Web | <https://fukudaryousuke.wixsite.com/periodcolor>



《常夜灯》2018

山口 諒 Ryo Yamaguchi

アーティスト

1990年長野県生まれ、愛知県在住。

映像に映し出される物事が生み出す「見えない何かの存在」や「存在はしていたが不明確なもの」を主題に、エフェクトの加工やフリッカー効果など映像のアナログ的な手法を多用してモチーフを解体し、映像のレイヤーや光と自身が持つ家系や経験など個人的な事柄を結びつけ、自身の抱く疑問や思いと向き合い表現を探索している。

近年の主な個展に「山の向こう側へ / BEYOND THE MOUNTAIN」（穂高交流学习センター「みらい」ギャラリー、長野、2020年）、主なグループ展に「中之条ビエンナーレ 2021」（中之条町、群馬、2021年）、「Perception Practice / チカク」（遊工房アートスペース、東京、2020年）、「共同体のジレンマ Community and Self」（旧門谷小学校、愛知、2018年）などがある。

Youtube | <https://www.youtube.com/channel/UCSfk4agXuNwINwYTAKFUJDw/featured>



上：《BEYOND THE MOUNTAIN》2020

下：《Left in the traces》2019

アッセンブリッジ・ナゴヤ開催概要

実施エリア 名古屋港～築地口エリア一帯

実施期間 年間を通じてプロジェクト・プログラムを実施します

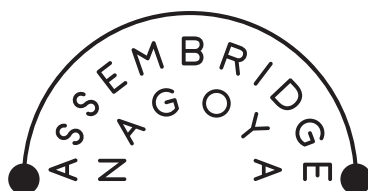
主催
アッセンブリッジ・ナゴヤ 実行委員会

構成団体
名古屋市、港まちづくり協議会、名古屋港管理組合、公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団、公益財団法人名古屋市文化振興事業団

助成
2021年度 文化庁 アーティスト・イン・レジデンス活動支援事業



協力：愛知県防水工事業協会、株式会社サンドロット



※プレスリリースは、公式ウェブサイト内プレスページよりダウンロードいただけます。

<http://assebridge.nagoya/2021-/press.html>

※広報用画像のご希望の際は、お手数をお掛けいたしますが下記までお問合せください。

アッセンブリッジ・ナゴヤ (AssebridgeNAGOYA) 実行委員会事務局

〒455-0037 名古屋市港区名港 1-19-18 3F

TEL/FAX | 052-652-2511(平日 9:00-17:30)

E-mail | contact@assebridge.nagoya(事務局)

press@assebridge.nagoya(広報)

※新型コロナウイルス感染症の状況等により、実施内容等が変更となる場合があります。
最新情報はウェブサイト、SNSにてお知らせします。

Website <http://assebridge.nagoya/>

Facebook <https://www.facebook.com/assebridge.nagoya/>

Twitter <https://twitter.com/assebridge>

Instagram <https://www.instagram.com/assebridge.nagoya/>

Youtube <https://www.youtube.com/c/AssebridgeNAGOYA>

Website



Facebook



Twitter



Instagram



Youtube

